

1. 件名：検査制度見直しに関する原子力エネルギー協議会等との面談

2. 日時：令和元年11月19日（火）13：30～15：20

3. 場所：原子力規制庁 2階会議室B

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

検査監督総括課 布田検査評価室長、笠川室長補佐

原子力規制企画課 北嶋室長補佐、日野原子力規制専門員

技術基盤グループ

シビアアクシデント研究部門 伊東技術研究調査官、濱口技術研究調査官

中部電力株式会社 原子力本部 原子力部 運営グループ 課長

関西電力株式会社 原子力事業本部 原子力発電部門

保守管理グループ マネジャー 他1名

東京電力ホールディングス株式会社 原子力運営管理部 防災安全グループ 課長

原子力エネルギー協議会 副部長 他1名

5. 要旨

(1) 令和元年6月17日の第27回検査見直しに関するワーキンググループの資料

「火災防護に関する安全重要度評価ガイド（試運用版）」を用いた評価について、令和元年7月19日の面談に引き続き、原子力規制庁から配布資料（1）に基づき、模擬的な事例を対象にした火災防護に関する安全重要度評価の結果について説明した。

(2) その後、原子力規制庁は、模擬的な事例を対象にした火災防護に関する安全重要度評価において使用した火災の発生頻度、事象継続時間、条件付炉心損傷確率等について、原子力エネルギー協議会等と意見交換を行った。

(3) 今後、原子力規制庁は、火災防護に関する安全重要度評価と米国の評価方法との比較も踏まえて、安全重要度評価方法の適用性などについて原子力エネルギー協議会等と意見交換を続けていくこととした。

6. 配布資料

(1) 火災防護に関する安全重要度評価の試評価結果 (原子力規制庁資料)